



2019年4月19日

各 位

上場会社名	株式会社ゼンリン
代表者	代表取締役社長 高山 善司
(コード番号	9474)
問合せ先責任者	執行役員コーポレート本部長 戸島 由美子
(TEL	093-592-9050)

特別損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年3月期決算（2018年4月1日～2019年3月31日）において、特別損失を計上するとともに、2018年4月27日に公表した2019年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、連結子会社である Abalta Technologies, Inc. の株式について業績向上による株式価値の回復可能性を検討してまいりましたが、回復に相当の期間を要すると判断したため、個別決算において当該株式の減損処理を行い、関係会社株式評価損 981 百万円を特別損失に計上いたします。

なお、連結決算では上記関係会社株式評価損は消去されますが、当該会社の株式取得時に計上しておりましたのれんについて、当初計画していた収益の獲得が見込めないことから、減損損失 428 百万円を特別損失に計上いたします。

2. 業績予想の修正について

2019年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	64,000	5,800	6,200	3,700	70.11
今回修正予想 (B)	63,700	5,850	6,230	3,220	61.40
増減額 (B-A)	△300	50	30	△480	
増減率 (%)	△0.5	0.9	0.5	△13.0	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	61,332	5,441	5,863	3,336	60.75

修正の理由

当連結会計年度の業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益ともに概ね前回発表予想値どおりに推移しておりますが、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記の影響により減少する見込みとなっております。

なお、期末配当金につきましては、前回発表予想値どおり1株当たり12円とする予定であります。

(※) 上述の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したもので、実際の業績値は、今後の様々な要因によって本予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上